

板総第20262号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長 様

板倉町長 針ヶ谷 照



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

初秋の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度依頼のありました上記の件につきまして、別添のとおり回答いたします。

記

1 回答書 別添のとおり

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

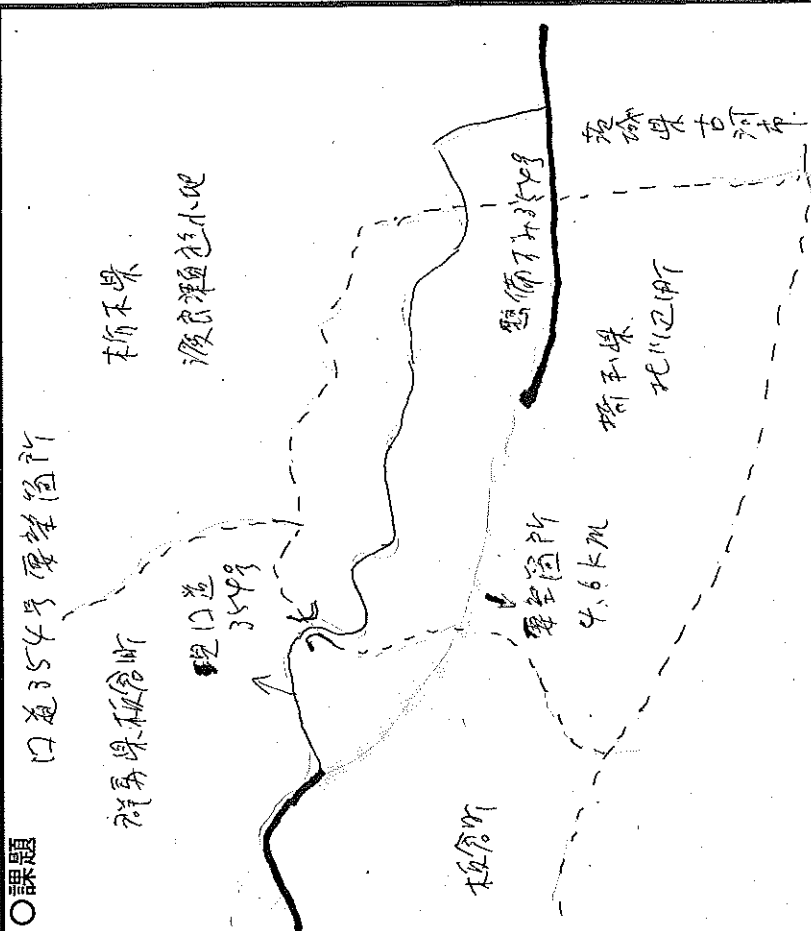
- (1) このところ感じるところは、このなかで「國の中央やマスコミ界から痛く感じてくるのは、公共事業」といわけ地方の道路不用論である。国土の均衡ある発展はいっ方向転換したのと同じだが、人間の体も血流が「不十分」なところで行きわたらざるに於いて健全な体を保つことができていない。水、食糧、酸素、エネルギー、家畜飼料、そしてまた大切なものは役割りには大切である。中央の政治家も、マスコミ関係者も、その他方に出向き、単なる交わり率を誇るだけでなく、大まかに役割を分けていたという地方の実態を知ることがある。
- (2) 最近感じることとして、二つとこの日本人、少くとも自己本位、自分だけ良かれずという月曜日か、強いようないやうな気分が出てきた。道路にしてもわかりにくい組合せの通り道で、自分に關係のない道路は、無縁といふ長があり残念である。少くとも政治家やマスコミ関係者は、もっと大局的な見地に立つべきである。
- (3) たゞ一寸残念なのは、我が國の全体の道路網が、国民にとりて望みにくい。折に不利を感じて困る。ところが、この道路はここにはたつた成果を發揮しているのか、と疑問得る局面が多い。関係者は今後の計画について、もっと種々の交通手段の全体像、渋滞や危険箇所等、現地で聞いていられたい。國民にも知らせるべきである。

〇現状

① 地方自治体の最大の関心事は財政である。三位一体の改革案も含めてこのところ一番必要が地方交付税が大幅減に減額され非常に苦しい財政運営を強いられている。行政財政改革も行なっているが、最早限界に近い。したがってこれからかなり必要となる経費の確保があり、存続して企業活動量を維持したいと考えている。そのために必要となる予算を確保してあるが、町の都合、その大動向から国道354号線が環境に橋梁も古く、道路も狭いといふこともあり、かねて危険な状態である。そこで隣接している埼玉県との地割と、その間に入る道路を整備を国や県に要望して来た。この道路整備は急務である。即ち急務

② 町民にとってこの最大の関心事は身近な生活用道路の整備である。とにかく毎日使用する道路であり、切実な要望が後と断たない、加えて町としても町が一、二箇所あることも漏れず入って行け、状態である。一田も早く整備したいと考えているが財政が厳しく、かつけられぬ状態である。国としても単なる町が認めて、なく国民の国線としていたと、考えている。

〇課題



②-2 地域の目指す未来像

- (1) これが、我が国で必要なるものたるものの価値ともいうべき新しい価値観として現れつつある。これは個人も同じである。大都會の持つ便利な社会で生活をしたいと原野の気持のよい面、一方にあるレトロな自然の中での静けさや生活をしたという原野性もある。それと同一に大都會でも必要である。それは多様性を持つ地方・農村の存在も必要だと考へる。
- 私の町では先づ農業一辺倒だった所であったが、この数年、農村の良さを欲しつゝ、規模は小さくとも都市的な機能もといふことで、大学や病院、そして新興住宅地もつくつてきた。小さいながらも都市的機能が農村の機能を併せもつて行々、つてきた。道路にしても駅前から昔道を走るとした40m幅員の道路とし、エントランスゾーン内にもコンコースを設けて置いた。花の歩いても安全に歩ける道とした。これがその価値といふ。またニュータウン内にもエントランスゾーンを設けた。これらは歩道の整備が必要となることである。
- (2) 現状・特にエントランスゾーンは景観を特に重視していなくてはならぬ。我が国でもこの分野はこれから重要になっていくと思ふ。今の時代は今、重要な文化的景観の発見を目指している。道路にしてもこれからは、景観、環境に配慮した道路が必要になると考へてきた。
- (3) 北國東自動車道が大田まで伸びたことで特に出るようになった。これまで県庁所在地である前橋市を中心とした周辺地域は、いわば「お荷物」だった。今でもこの分岐点と見れば、北國半島という状態になり、改めて高速道路の必要性を感じてきている。今、各自治体は産業の活性化や観光交流にかじりついていて、北國東自動車道や圏央道の早期完成を願っている。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

群馬県板倉町

〇〇都道府県〇〇市町村

〇重点事項	〇代表事例	〇期待する効果や評価等	〇その他
(例) ・地域活力の向上	〇〇〇〇 ① 国道54号線(広幹道以東)の整備 ② 町民に身近な生活用道路の整備	〇〇〇〇 企業誘致に大いに期待がもたら 町民の利便性	〇〇〇〇
・総合的な交通安全 全対策及び危機 管理の強化	△△△△ 県道と主要地方道の歩道の整備 (びじょとびぢい歩道の整備)	△△△△ 小・中学生と高齢者の安全確保	△△△△
・少子・高齢社会 に対応した子育て 環境、バリア フリー社会の形 成	□□□□ 景観と環境に配慮した道路整備	□□□□ 歩道と自転車道整備	□□□□
・			